



## 介護保険要介護認定 高齢者の「障害者控 除対象者認定書」の 交付について

身体障害者手帳等の交付を受けていない要介護認定高齢者の方を対象に、申請により、障害者等に準ずる方として、障害者控除対象者認定書を交付します。

認定書の交付を受けることにより、本人または扶養する親族の方が、所得税・住民税の申告をする時に、障害者控除または特別障害者控除を受けることができます。

申請の際は、介護保険被保険

者証または身元を確認できるものをお持ちください。

### ●対象となる方

次の基準のいずれかに該当する場合に認定を行います（障害者控除の適用を受ける年の12月31日現在の要介護認定状況に基づく）。

### ○障害者に準ずる方の認定基準

①要介護1以上に認定されており、かつ要介護認定資料の主治医意見書に記載されている障害高齢者日常生活自立度がA以上の方

②要介護1以上に認定されており、かつ要介護認定資料の主治医意見書に記載されている認知症高齢者日常生活自立度がII以上の方

### ○特別障害者に準ずる方の認定基準

- ①要介護4以上に認定されており、かつ要介護認定資料の主治医意見書に記載されている障害高齢者日常生活自立度がB以上の方
  - ②要介護4以上に認定されており、かつ要介護認定資料の主治医意見書に記載されている認知症高齢者日常生活自立度がIII以上の方
- 問い合わせ先  
健康保険課 国保介護班  
(内線142)

## 鶴田町奨学生を 募集します

町では、人材育成を図るため、鶴田町民のお子さまが高等学校や高等専門学校、短期大学、大学などに入学予定および在学中の学生に対し、奨学金を貸与しております。

平成31年4月からの奨学生を次のとおり募集します。希望される方は、教育委員会学務総務班までお申し込みください。  
※所得額などにより、貸与が受けられないこともあります。

### ●貸与額

月額3万円以内（高等学校は1万円以内）

### ●利息

無利息

### ●必要書類

（本人）  
奨学生願書、推薦調書、合格通知書  
（世帯）  
所得証明書、納税証明書  
（連帯保証人）  
印鑑証明書、所得証明書、納税証明書

### ●募集期限

平成31年3月中旬

### ●決定通知

平成31年4月上旬

### ●問い合わせ先

教育委員会学務総務班  
(内線214)

## 県税納税証明書の 交付申請について

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確定申告、金融機関の融資申し込みなどのため、県税（法人県民税・法人事業税・地方法人特別税、個人事業税など）の納税額または未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類などをご準備ください。

### ●「本人申請」の場合

①申請書（県税部窓口または県ホームページからダウンロード）

②納税義務者（法人の場合は代表者）の印章（ハンコ）

## 夕ぐれ窓口

2月の夕ぐれ窓口を次のとおり町民生活課窓口で開設します。

■開設期日 2月8日（金）、22日（金）

■開設時間 午後5時～6時

閉庁後に戸籍抄本・謄本（午後5時までに電話での申し込みが必要）や印鑑証明書、住民票が必要な方、町に対する苦情や意見、要望のある方は、お気軽においでください。なお、町税の納付もできますので併せてご利用ください。

## 教育相談電話

子どもの悩みや心配事の相談を電話で受けています。秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

### ■相談先

教育委員会（内線210）

### ■相談日時

月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分（土・日曜日、祝祭日、年末年始を除く）

## 行政・人権相談

町では、町民の皆さんの行政に対する意見や要望、日頃生活する上での困り事など、さまざまな内容の相談を受けるための行政相談と人権相談を行っています。

2月の相談日は次のとおりです。

■期 日 2月12日（火）

■相談時間 午前10時～午後3時

■場 所 国際交流会館1階102研修室

- ③本人確認ができる書類（運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類）
- ④手数料（1件につき県収入証紙400円）
- 「代理人申請」の場合前記①、④のほか
- ⑤委任状（申請書「委任に関する事項」欄使用可。納税義務者本人（法人の場合は代表者）が自署捺印したもの）
- ⑥代理人の印章（ハンコ）および代理人の本人確認書類（運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類）

納税証明書は、納税者の皆さまの大切な情報を証明するものとして、窓口での確認を厳正に行っていますので、ご協力をお願いします。

■問い合わせ先  
西北地域県民局県税部  
納税管理課  
TEL0173(34)2111  
(内線205)

## 県立弘前高等技術専門学校 入校生募集

県立弘前高等技術専門学校は、平成31年度の短期課程学生を左記のとおり募集します。

- 定員  
造園科15人 配管科20人

### ●訓練期間

1年間

### ●対象者

離職者、求職者

### ●応募期間

平成31年1月7日（月）

～2月8日（金）

### ●申し込み先

最寄りのハローワーク

### ●試験日

平成31年2月15日（金）

### ●試験科目

作文、面接

### ■問い合わせ先

弘前高等技術専門学校  
TEL0172(32)6800

「広報つるた12月号お詫びと訂正について」

広報つるた12月号10ページ中、「ふるさと寄付金のご案内」について左記の通り誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

### ●誤

■問い合わせ先  
西北地域県民局県税部  
納税管理課  
TEL0173(34)2111  
(内線205)

■問い合わせ先  
青森県総務部税務課  
TEL017(734)9064

### ●正

■問い合わせ先

TEL017(734)9064



## 乳幼児健康診査

場所：町保健福祉センター「鶴遊館」

### 【4か月児健康診査】

- ・月日 2月6日（水）
- ・受付 午後1時～1時10分
- ・対象 平成30年9月生
- ・内容 小児科診察・離乳食試食と進め方

### 【10か月児健康診査】

- ・月日 2月6日（水）
- ・受付 午後1時10分～1時20分
- ・対象 平成30年3月生
- ・内容 小児科診察・むし歯予防のお話・離乳食試食と進め方

### 【7か月児健康相談】

- ・月日 2月7日（木）
- ・受付 午前9時～9時10分
- ・対象 平成30年6月生
- ・内容 育児相談・離乳食試食と進め方

### 【3歳児健康診査】

- ・月日 2月27日（水）

- ・受付 午後12時～12時10分
- ・対象 平成27年5～7月生
- ・内容 小児科・歯科診察、フッ素塗布、むし歯予防指導、尿検査、耳鼻科検査、発達・育児相談など

※3歳児健診は個別通知あり  
※バスタオル・母子手帳を忘れずにお持ちください。また、風邪などの病気のあるお子さんは次回の健診を受けられますので、事前に保健師まで連絡してください。  
※離乳食試食の際は、赤ちゃん用エプロン、おしぼりをお持ちください。

### ピロリ菌検査・除菌治療のすすめ

ピロリ菌は、胃の壁を傷つける細菌で、胃潰瘍や胃がんの原因と言われており、主に大人から子どもに感染します（食べ物のお移しなど）。

検査・除菌治療を行い、胃がんのリスクを減らしましょう。

- 対象  
20～39歳の方（平成31年3月31

日時点での年齢）

### ※対象にならない方

- ・現在、胃潰瘍や十二指腸潰瘍などの治療を受けている方
- ・鶴田診療所以外でピロリ菌検査や治療で受診をしたことがある方
- ・妊娠中、授乳中の方
- ・以前、町のピロリ菌検査で「陰性」（治療後も含む）の結果を受けた方

### ●検査方法

検査キットによる採便

### ●申込方法

窓口または電話連絡

### ●費用

検査および二次除菌治療まで無料

### ●実施期間

平成31年3月29日（金）まで  
※検査後、結果が「陽性」の場合は、鶴田診療所にて診察・除菌治療（胃内視鏡検査、採血、除菌薬服用など）を行います。

### ■問い合わせ・申込先

健康保険課 健康長寿班  
(内線131、132、133、136)

### 【有料広告】

おめで、はってらが～ 自然災害から経営を守る

# りんご共済

加入申込受付 3/25まで

ぶどう共済もあります

NOSAI 津軽広域農業共済組合  
〒037-0011 五所川原市金山字竹崎203-4 TEL 33-1513

### 広報つるたに掲載する有料広告を募集しています

広報つるたに掲載する有料広告を募集しています。毎月、町のほぼ全世帯に配布され、多くの町民の方が目にしますので新聞等と同等の宣伝効果が見込めます。なお、掲載できる広告は行政広報紙としての目的や印象を損なわず、幅広い年代の町民に提供する情報としてふさわしいものであり、いくつかの条件がありますので、掲載を希望される皆さまは企画観光課まちづくり班（内線262）までお問い合わせください。

## 道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」に発動発電機と携行缶が贈呈されました

12月12日（水）、道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」において、日本道路建設業協会東北支部（田祐久支部長）から「鶴の里あるじゃ」へ、防災用の発動発電機と携行缶が贈呈されました。日本道路建設業協会では、毎年社会貢献活動の一環として上記のような贈呈を行っています。東北支部では、防災拠点として整備が図られている道の駅に贈呈を行っており、今年はあるじゃも含めた4つの道の駅に贈呈されました。

田支部長は、「私たちは税金も使ってライフラインに関する仕事をしており、地域にお返しできればと思っています。最近は災害が多く、電気が止まってしまうこともありました。電気がないというのは寂しいし、不安にも繋がるので、発電機が皆さんのお役に立てれば幸いです」と話していました。



△田支部長（写真左）と一戸駅長

### 「鶴の里あるじゃ」営業時間変更のお知らせ (1月2日（水）～3月15日（金）)

農産物コーナー	午前 8時～午後 5時
特産品コーナー	午前 9時～午後 5時
大豆・米加工施設	午前10時～午後 5時
レストランコーナー	午前11時～午後 3時

(ラストオーダー：午後2時30分)  
※3月16日（土）からは通常の営業時間（午後6時閉店）に戻ります。

## 税の申告相談が始まります

2月7日（木）から、国際交流会館2階申告会場で、税の申告相談が始まります。

日程については、1月中に毎戸配布予定の「平成31年度町・県民税（兼国保税）の申告相談について」のお知らせをご覧ください。

なお、混雑が予想されますので、地区の指定された期日にお越しくくださるようご協力をお願いします。

### ■問い合わせ先

税務会計課 税務相談班（内線122、125）

### 五所川原税務署からのお知らせ

申告書作成会場を、2月18日（月）から3月15日（金）まで五所川原税務署2階会議室で開設します（土日を除く）。開設時間内に申告書作成を終えられるよう、お早めの入場をお願いいたします。少ない職員での対応となり、長時間お待ちいただく場合がありますので、開設期間中にお越しくください。

◎インターネット（パソコン・スマホなど）で確定申告ができます。

### ●手順

- ①国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」へアクセス
- ②申告書を作成（画面の案内に従って入力すると、税額が自動計算されます）
- ③申告書を提出（e-Tax（電子申告）または印刷して郵送など）

※申告手続きなどには、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示等が必要です。

■五所川原税務署 TEL：0173（34）3136



## スチューベンの魅力をPR

当町が生産量日本一を誇るスチューベンの知名度向上とブランド化を目指し、11月30日（金）、大田市場（大田区）とスーパー吉池（台東区）で相川町長らがトップセールスを行いました。

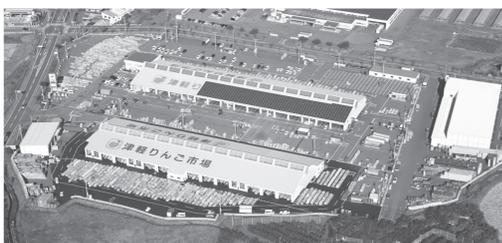
相川町長のほか、生産者を代表して津軽ぶどう協会の成田義弘会長と佐藤克麻さんが参加し、仲卸業者や買い物客へスチューベンの糖度の高さや貯蔵性の良さ、おいしい食べ方などをPRしました。

トップセールスでは試食販売を実施し、試食した買い物客は「ここまで甘いブドウだとは思っていませんでした」と驚き、スチューベンを購入していました。



△市場関係者も興味を示していました

【有料広告】



—地域と共に歩む 真心こめたりんごづくり—



# (株)津軽りんご市場

〒038-3684 北津軽郡板柳町大字三千石字二瀨 21-3

TEL **0172(72)1211** FAX **0172(72)1229**

ホームページ <http://tsugaruringo.jp/>

# 21

## 世紀の町の担い手たち お母さんからのメッセージ



12月20日(木)に国際交流会館で行われた誕生証書交付式に出席された方々(平成30年10月届け出)



浩志(こうし)くんへ  
元気で、やさしい子に育ってね。

(山崎 倫美さん・大性)



優(ゆう)ちゃんへ  
優しい人になって下さい。  
健やかに育ってね。

(三浦 晴美さん・鶴泊)



希空(のあ)ちゃんへ  
大きく元気に育ってね!

(鈴木 知里さん・相原町)



凌央(りょう)くんへ  
うまれてきてくれてありがとう。  
大きく元気に育ってね。

(泉 麻未さん・松倉)



颯生(そうい)くんへ  
お兄ちゃんと元気に仲良く遊んでね。

(鈴木 玲央奈さん・松倉)



依采(いと)ちゃんへ  
元気いっぱいに育ってね♥

(長内 佳瑞美さん・前中野)



燈(あかり)くんへ  
元気に大きく育ってね。  
日々の成長が楽しいです。

(工藤 衣里さん・寺町)



光紀(みつぎ)ちゃんへ  
素直で明るく優しい娘になります様に。  
きょうだい仲良く健康に育って下さい。

(太田 香織さん・強巻)

## 地域おこし 協力隊通信

Vol.6

あけましておめでとうございます。夏に移住し早半年…町の皆さんの優しさに支えられ、楽しい毎日をご過ごさせてもらっています。地域おこし協力隊のメイン任務である「スチューベン」では、摘粒や選果など実践的な作業にも挑戦させていただき勉強させてもらいました。今年は春の園地の状態から見る事ができるので今からワクワクしています! 2018年は私たちにとって、移住という決断をし人生の転機となった年でした。2019年は就農へ向けての基盤作りと、鶴田町の皆さんとの交流をさらに深めて充実した年にしたいです! 本年も宜しくお願いいたします。



△駅前通りの忘年会に参加。1年の疲れを癒しました。

地域おこし協力隊の活動内容は、SNS (facebook、Twitter、instagram、blog) でも確認することができます。(鶴田町HPにリンクを貼り付けています。)

鶴田町HP⇒<http://www.town.tsuruta.lg.jp/>